平成26年度
3月

かほく市 生活学校だより

第11号

〈発行〉かほく市生活学校連絡会

生活学校は、生活者の立場から地域課題や生活課題に取り組み、行政等と連携して解決を図る運動を進めている女性を中心とする団体です。

活動報告 かほく市生活学校連絡会

- 5/9 総会 ～ごみの減量について考える学習会～
- 7/11 黄色いレシートキャンペーン運動
- 7/29 視察研修 ～富山市エコタウンで学ぶ 循環型まちづくり～
- 11/2 かほく市生涯学習フェスティバル
- 11/21 石川県生活学校大会
- 3/31 生活学校だより発刊

地区研究集会 ・金沢地区 6月26日 金沢市
・加賀地区 9月18日 小松市
・能登地区 9月 2日 羽咋市

ごみ減量を考える学習会 5月9日

河北郡市広域事務組合と、防災環境対策課の担当者から河北郡市及び、かほく市の年間ごみ処理量と費用、そしてごみ減量の現状と課題について話を聞きました。ごみ減量は行政と市民が共に工夫、努力を続けて行く事が重要です。毎日の生活の中で一人でも多くの人が継続して行動に取り組む大切さを改めて考えさせられました。

金沢地区研究集会 6月26日 県女性センター

生活学校では、加賀・能登・金沢地区において毎年それぞれの活動についての研究発表を行っています。金沢地区では「地球温暖化防止・すぐできる家庭の省エネ！」と題して環境カウンセラーの中村早苗氏の話を聞き、自分にもできる省エネ対策について今一度我が家の省エネを家族全員で協力して行く必要性を感じました。

視察研修 7月29日

研修先 ◎富山市エコタウン産業団地（リサイクル施設）
◎梅カマ本舗

資源環境型の施設を見学しました。食品廃棄物から出るバイオガスは電気エネルギーに再生され、生ゴミ、剪定枝からは堆肥を製品化し、農業、造園業界等に販売されていました。さらに廃食用油からは、軽油代替燃料として市の公用車に供給されており驚きました。

私達もごみの減量と再生品の利用を促進し、資源循環型に近づければよいと思いました。

生涯学習フェスティバル 11月2日

かほく市生活学校では、毎年会員で作った、廃油石けん、アクリルタワシ、苗木、それに平成23年度より、米粉を使ってのスイーツ等、又、それぞれが持ち寄った不用品等を販売しています。その収益金は、当校の活動資金の一部として役立てています。

石川県生活学校大会　11月21日

消費者トラブルに強いまちづくり
－学びの場づくりと見守りにむけて－

高齢者の、特に認知症等で判断能力が十分でない方々の消費者トラブル防止のため、学びの場づくりと見守りにむけての実践活動を協議しました。

イオン黄色いレシートキャンペーン　7月11日

－イオンの買い物で誰かを幸せにするしくみ－

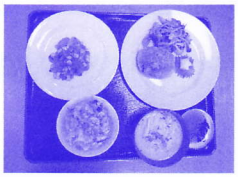
イオンが地元のボランティア団体を支援する事業です。毎月11日の買い物で受け取る黄色いレシートを支援する団体のBOXに入れると、一年分合計額の１％がその団体に還元されます。

宇ノ気生活学校

活動の様子

テーマ「食と環境について考える」

クッキング教室　2月20日



メニュー

- 根菜ときのこの炊き込みごはん
- 魚の竜田・甘酢ソース
- もちもちれんこん入りおろしハンバーグ
- 白菜の牛乳入り味噌汁

－減塩と野菜摂取で生活習慣病予防－をテーマに４品を作り楽しい良い時間を持つことができました。味噌汁では、塩分測定器で塩分をはかり、各家庭の味噌汁の濃度を知る事が出来良かったです。

視察研修　12月18日

研修先
- **◎社会福祉法人　徳充会**
  介護老人福祉施設（特別養護ホーム）
- **◎㈱環境日本海サービス公社**
  環境分析センター

七尾市「けいじゅヘルスケアシステム」を訪問し老齢化が進む中、老後私達がお世話になるであろう「介護」について考えさせられました。自分に出来ない事を嘆くのではなく、自分で出来る事は自分でやる事、人は温かさに解かされ心が癒されると思います。

人と人との繋がり、地域の人との交わりを大切に感謝の気持ちを忘れず明るい「老」の日を過ごせたらと思います。

第5回 地方消費者グループフォーラム in 北陸　2月2日

地方消費者グループフォーラムが本年は富山市で開催されました。消費者団体の活動報告分散会での活発な意見交換で本当に充実したフォーラムでした。高齢者ねらいの特殊詐欺相談が著しく多く、電話機にディスプレイや録音装置の設置が効果的だそうです。私達は、決して相手にならないことを今後続けて行くことが大事だと再認識出来た一日でした。

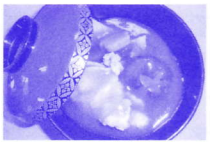
七塚生活学校

活動の様子

テーマ「安全で安心な地域づくりのための活動」

視察研修　9月25日

金沢地方裁判所　新しくなった金沢地方裁判所は金沢城や兼六園に近く、周りの景観にもとけ込み美術館のような建物です。建物内の見学や裁判内容によって違う部屋に入ったり、裁判の仕組みや裁判員制度などを聴きました。



治部煮料理教室　青木クッキング

スクールで、加賀百万石伝承の味「治部煮」の作り方を丁寧に指導して頂きました。見た目上品な治部煮に仕上がり、参加者全員で青木悦子先生に金澤・治部煮の由来を聴きながら和気藹々で美味しくいただきました。満足・満腹・笑顔！♡

金澤能楽美術館　能楽をわかりやすく解説した映像の上映や模型による能舞台の解説があり、笑いの中にも高尚な知識を得ることができました。

学校支援ボランティア

＊七塚小学校　9月10日～10月16日（7回）

七塚小学校5年生のエプロン作りのミシンボランティアに参加。針通し、縫い始めから直線縫い・返し縫いなど子供達の自主性、やる気に任せながらも、自信が持てるように支援。エプロンが仕上がると子供一人一人の表情は達成感・満足感で満ち溢れ私達も喜びを共有でき、心に残る支援活動でした。

＊宇ノ気中学校　10月20日・25日（2回）

中学校の生徒自身で作る文化祭の手作り出前講座に参加。シュシュ、匂い袋、しおり（ペットボトル）、ミニティッシュケースなど子供達が生徒と先生になり好きな作品を仕上げる。見守りながら、必要に応じて一緒に作品作りをしたりして、私達も楽しく有意義な支援活動でした。

味噌作り　★寒の水を使って「味噌作り」　2月1日

大鍋で豆を炊き、柔らかくなった豆をミキサーにかけ、塩、麹の入った大きな容器に入れ混ぜる。参加者が心一つにして「美味しい味噌になりますように」と祈りながら！！。添加物なしの真心エコ味噌は秋まで熟成させる。月日を重ねるごとに旨味が増すのよ。

楽しみ～♡♡です。

メンバー募集中！

生活学校は地域の人々と共に少しでも暮らしを良くしたいと願う女性の集まりです。皆さんも一緒に参加しませんか！

申し込み先　かほく市生涯学習（かほく市役所２階）
TEL 283-7137

【総　会】

宇ノ気生活学校
4月20日（月）13:00～
宇ノ気保健福祉センター（ほのぼの健康館）

七塚生活学校
4月25日（土）14:00～
七塚生涯学習センター